マネー・ローンダリング、テロ資金供与及び拡散金融対策基本方針

九州みらいインベストメンツ株式会社は、マネー・ローンダリング、テロ資金供与及び拡散金融（以下「マネー・ローンダリング等」といいます）対策を経営の重要課題の一つとして位置づけ、関係法令等を遵守し、実効性のある管理態勢を確立します。

1. 経営陣の関与

経営陣はマネー・ローンダリング等リスクが経営上重大なリスクになり得るとの理解の下、主体的かつ積極的にマネー・ローンダリング等対策に関与し、対応の高度化を図ります。

2. リスクの特定・評価・低減

国によるリスク評価の結果（犯罪収益移転危険度調査書、拡散金融リスク評価書）等を勘案しながら、リスクベース・アプローチの考え方にに基づき、提供する商品・サービスや、取引形態、取引に係る国・地域、顧客の属性等のリスクを包括的かつ具体的に検証し、直面するマネー・ローンダリング等リスクを特定・評価し、リスクに見合った低減措置を講じます。

3. 態勢の整備

マネー・ローンダリング対策のための適切な態勢を整備し、以下を実施します。

- (1) 顧客管理
- (2) 経済制裁対象者との取引関係の排除
- (3) 疑わしい取引の届出
- (4) 研修等の実施
- (5) 遵守状況の点検

以 上